

鶴岡 山戸能塞土祭

1/12 山五十川公民館

鶴岡市(旧温海町)の山五十川に伝わる古典芸能「山戸能」。昭和39年に県指定無形民俗文化財となり、「山五十川歌舞伎」とともに今日まで地域の人々によって受け継がれています。「山戸能塞土祭」では、「座揃囃子」「恋慕の舞」「式三番」「高砂」を舞い、一年の無病息災、五穀豊稔を祈ります。

- 15:00~17:00
入場無料
山五十川公民館
0235-45-2949



酒田 酒田うたごえ喫茶

1/13 酒田マリーン5清水屋 6階ミュージアムホール

昭和30~40年代に流行した「うたごえ喫茶」が再び盛り上がりを見せています。ピアノとギターの生伴奏で当時の人気曲や抒情歌などを歌うこのイベント。使用歌本『うたごえ喫茶ソングブック828』は4階宮脇書店で販売中です。みんなで声を合わせて歌う午後の楽しいひとときを過ごしませんか。

- 13:30~15:00
参加費500円(1ドリンク、スイーツ付き)
使用歌本別途必要
マリーン5清水屋
0234-24-5511



鶴岡 特別企画展 化石は語る

~3/31 月山あさひ博物村 文化創造館

多層民家で知られる田麦俣地域で1700万年前に生息していた「ステゴロフオドン(月山ゾウ)」やアオザメの一種「イスルス・ハスタリス」の歯などの化石に加え、近隣で採掘された鉱石が大集合。レプリカ作り、アンモナイトの消しゴム作りの体験コーナーも要チェック。

- 10:00~16:00
入館料 一般300円 小中生200円 幼児100円
月曜日(祝日の場合は翌日)
月山あさひ博物村
0235-53-3411



酒田 今井繁三郎と庄内を描いた画家たち

~3/22 酒田海洋センター

鶴岡市羽黒にアトリエを構え、画業の拠点とした洋画家、今井繁三郎さん。その作品は油彩の抽象表現が代表的ですが、本展では今井さんが庄内の風景を水彩で描いた作品を公開。庄内を象徴する海のさまざまな描いた白麁社会員の作品も並びます。

- 10:00~17:00
入館無料
月曜日(祝日の場合は開館)
山形県港湾事務所 0234-26-5636



庄内 ケマル・ゲキチ ピアノコンサート

1/19 庄内町文化創造館 響ホール

クラシック界の鬼才ケマル・ゲキチは、クロアチア生まれのピアニスト。1985年「第11回シヨパン国際ピアノコンクール」での独創的なパフォーマンスをきっかけに、国際的に演奏活動を続けています。本公演では、シヨパンのエチュード集Op.10-12ハ短調「革命」などのプログラムを予定。圧巻の超絶技巧をお見逃しなく。

- 13:30開場 14:00開演
チケット 全席自由 一般2000円(当日は500円増)
チケット取り扱い/響ホール、あまろめホットホーム、八文字屋(酒田・鶴岡)ほか
響ホール
0234-45-1433



Cradle Info
[クレードル インフォメーション]
Cradle Informationでは、庄内で行われる催しを中心にピックアップしてご紹介します。3月号に掲載希望の方は2月15日まで事務局へ情報をお寄せください。なお、こちらの情報はCradleのホームページとも連動しています。誌面に掲載できなかった情報も随時更新されますので、ぜひそちらもチェックしてみてくださいね。
事務局 Tel 0235 (64) 0888 Fax 0235 (64) 0918 info@cradle-ds.jp

酒田 SAKATAアートマルシェ2020

2/1~2/2 酒田市民会館 希望ホール

「アートのたからさがし」をテーマに、子どもから大人まで楽しめるイベント盛りだくさんの2日間。2日(日)には、スイーツや雑貨などの出店も。1日(土)に同時開催の「[展覧会の絵]中川賢一 みんなで描くピアノコンサート」のチケット半券(一般2000円、学生500円、5歳以上小学生以下無料・要チケット)提示でマルシェにも入場できます。

- [1日] 13:00~20:30 [2日] 10:00~18:00
チケット 一般1000円 学生500円 小学生以下 無料
酒田市教育委員会 社会教育文化課 文化芸術係 0234-24-2982



中川賢一さん ©Shuhei NEZU

酒田 続木徹+高瀬龍一 Duo ライブ

2/17 酒田 港座

ジャズ・フュージョン、ソウル、ブルースと幅広いジャンルを弾きこなす名手、ピアニストの続木徹さんが、ジャストランベツ奏者の高瀬龍一さんとデュオで来庄! 港座を会場に、オールバラードという特別なプログラムをお贈りします。技巧派のピアノとランベツが響きあうライブ。メロウでブルージーな音に酔う一夜をぜひ。

- 18:30開場 19:00開演
前売3000円 当日3500円(いずれも1ドリンク別)
MUSIC104 090-4043-2391

遊佐 旧青山本邸企画展 青山家と鮭

~9/27 重要文化財 旧青山本邸

「鱈は、魚に非ずして米なり」。当町出身の青山留吉は、明治から大正時代にかけてニシン漁で栄えた蝦夷地(北海道)へ単身で出稼ぎへ向かい見事成功を収めました。本展では、貴重な新蔵資料「北海道鱈大漁概況之図」など当時の繁栄とその後を学べる漁業関係資料の数々が展示されます。

- 9:30~16:30(最終入館 16:00)
入場料 一般400円 高大生300円 小中生200円
月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/29~1/3)
遊佐町教育委員会
0234-72-5892

